

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												感染	ProMED-mail20070118.0230	台湾ではヒストプラズマ症はまれであり、この10年間で2～3の輸入症例が報告されているだけである。台湾で初めての固有の伝染性ヒストプラズマ症例を報告する。2005年11月に衰弱のため救急部に送られてきた78歳のリウマチ様関節炎患者で、メソレキセート誘起性血小板減少症と仮に診断され入院した。骨髓検査の結果、ヒストプラズマ症が疑われた。培養後、PCRアッセイにより Histoplasma capsulatum と同定された。
												細菌感染	ProMED-mail20070226.0696	中国Heilongjiang省で1年以上前に始まった奇病で1000人以上の労働者が解雇された。300名の患者がまだ病院で治療中である。感染源は政府が彼らのために購入したヒツジであると労働者たちは主張している。検査の結果、ヒツジがブルセラ症の宿主であった。
												梅毒	Public Health Agency of Canada/Infectious Diseases News Brief 2007年1月19日	中国は1960～1980年の20年間に梅毒を減少させることができたが、中国社会の本質的な変化により、性伝染病が再び流行している。中国における報告された梅毒の全症例発生率は、1993年には100,000人あたり0.2例であったが、2005年には、第一期及び第二期梅毒だけで100,000人あたり5.7例であった。先天的な梅毒の発生率は、1991年には100,000例の出生児あたり0.01症例であったが、2005年には100,000例の出生児あたり19.68症例まで、年平均71.9%の割合で大きく増加した。
88	2007/04/23	70087	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	ヤギIgG	ヤギ血液	オーストラリア	製造工程	無	無	無			
89	2007/04/23	70088	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	マウスモノクローナル抗体	マウス脾臓細胞と骨髓腫細胞のハイブリドーマ	イギリス	製造工程	無	無	無			
90	2007/04/23	70089	ベネシス	乾燥抗HBs人免疫グロブリン ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	人血液	米国	有効成分	有	無	無	E型肝炎	肝臓 2006; 47: 384-391	わが国のE型肝炎の実態を明らかにする目的で、全国から総数254例のE型肝炎ウイルス感染例を集め、これを解析した。その結果、以下の知見を得た。1)HEVは全国に浸透している。2)感染者の多くは中高年(平均年齢約50歳)で、男性に多い。3)我が国に土着のHEVの遺伝型は3型と4型である。4)年齢と肝炎重症度に相関がある。5)遺伝型は4型が顕在化率も重症化率も高い。6)発症時期が無季節性である。7)感染経路は、動物由来食感染が約30%、輸入感染が8%、輸血感染が2%、不明が約60%であった。